

2021年3月版『住宅用建材使用状況調査』の概要

本調査は調査部会が住宅サッシメーカー5社の協力を得て2019年9月に調査を行ったもので、今回で通算44回目となる。

1. 調査対象

2019年8月以降から2020年調査時点までに建てられた全国都道府県（沖縄を除く）の居住専用の木造並びにプレハブ住宅を対象とした。「戸建住宅」では有効調査数 3,970票（戸）を集計して 3,000に基準換算し、「共同建住宅」でも 1,166票（棟、約 8,035世帯）を 993に基準換算した上、双方を区分して一冊にとりまとめた。

2. 調査の概要

調査項目は、住宅の「工法」「階数」「床面積」「外壁材料」の特性、及び「窓」「出入口」「エクステリア」に使用されている「製品タイプ・取付率」「材質」「仕上色」等である。項目毎のデータは、全国平均値の他 ①地方別9区分(46都道府県別) ②断熱地域別8区分 ③工法別3区分について分析した。ただし、プレハブ工法はサンプル数が少ないため、それに関する記述は割愛した。

1) 戸建住宅の主要項目概要

*数値表記：今回%（前回%）

- ① 階数別構成比は、「2階建」が81.6(82.9)と大多数を占める。「平屋建」では全国平均10.7(10.2)に対し九州の29.5(30.5)が、「3階建」では全国平均7.8(6.9)に対し関東の15.8(13.8)、近畿の12.5(11.7)が比較的多く、特徴を示す。
- ② 外壁仕上げは、「窯業サイディング」が80.4(78.3)、さらに「サイディング合計」で90.9(90.6)を占める。「モルタル」は5.4(5.8)となっている。
- ③ 窓のアルミ化率は、全国で77.6(77.7)と減少している。一方、「樹脂製」は22.3(22.2)、「アルミ樹脂複合製」も67.5(63.6)で、増加している。
- ④ 窓のタイプ別構成比は、「特殊窓」60.4(59.4)、「引違い窓」38.1(39.0)、「テラスドア」1.5(1.6)となっている。
- ⑤ 特殊窓の内訳は、全国平均で「開きタイプ 縦軸」42.6(43.0)、「開きタイプ 横軸」30.6(29.5)、「FIX」117.7(16.2)、「上げ下げ」7.3(9.2)、「ルーバー窓」0.7(0.8)となっている。
- ⑥ 2019年度調査より、樹脂サッシを含む窓の外観色とした。全国平均「ライトグレー」50.3(51.7)、「ブラック」22.1(15.6)、「ホワイト」12.1(13.6)、「シルバー」8.1(11.5)、「ダークグレー」3.0(4.5)、「ブロンズ」2.9(3.1)となっている。なお、2019年調査では木目調ラミネートを調査し0.8(1.1)構成比がありました。
- ⑦ 断熱製品の取付率は全国平均で窓数比90.0(85.8)と伸びています。断熱4地域以北は共に97%以上の窓は断熱化されている。
※断熱製品 ⇒ 樹脂製・アルミ樹脂複合製・木製
- ⑧ 複層ガラスの取付率は、全国平均では「戸数比」99.9(100.0)、「窓数比」99.4(98.9)となり戸建住宅で複層ガラスが標準的に使用されている。20年調査では複層ガラスの構成比を複層ガラス4.0(8.9)、Low-Eガス無51.4(50.7)、Low-Eガス入38.8(34.6)、三層複層ガラス5.2(5.0)と詳細に調査した。
- ⑨ 窓への防犯(CP)ガラス取付率は「戸数比」3.0(2.9)、「窓数比」1.2(1.1)ている。
- ⑩ 玄関ドアのタイプは、「開戸」が全国平均で87.9(90.3)を占め、「引戸」が12.1(9.7)となっている。
- ⑪ 玄関ドア(開戸一般)の色別構成比は、全国平均で「木目調ラミネート」80.0(76.8)、「ライトグレー」8.1(9.4)、「ブラック」6.0(5.6)、「シルバー」2.2(3.6)、「ダークグレー」1.1(1.5)、「ブロンズ」0.9(1.5)、「ホワイト」0.8(1.2)、「その他」0.9(0.7)となっている。
- ⑫ 玄関ドア(開戸)の電気錠システムの取付率は「戸数比」42.9(40.4)となっている。
- ⑬ 浴室ドアのタイプ別比率では開戸27.5(24.3)、引戸28.3(29.5)、中折戸44.1(46.2)となっている。
- ⑭ 窓シャッター・雨戸の取付率「戸数比」は全国61.5(59.3)、窓シャッター・雨戸における窓シャッターの比率は96.8(96.7)となっている。窓シャッターの電動化率は18.5(19.3)となっている。

2) 共同建住宅の主要項目概要

- ① 1世帯当りの「平均床面積」は36.6㎡(37.3㎡)となっている。関東では32.2㎡となっている。
- ② 外壁仕上げはサイディング合計で93.0(94.1)を占める。
- ③ 窓のアルミ化率は、全国平均95.1(95.9)となり、内 アルミ樹脂製は54.2(50.9)。樹脂製4.9(4.1)である。
- ④ タイプ別構成比では「引違い窓」が56.0(57.1)を占め、戸建38.1(39.0)に比べ高い。
- ⑤ 平成29年度より、樹脂サッシを含む窓の外観色とした。「ライトグレー」66.2(70.2)、「ブラック」10.0(4.2)、「シルバー」9.6(9.2)、「ホワイト」9.5(10.6)、「ダークグレー」2.4(3.8)、「ブロンズ」1.9(2.0)となっている。
- ⑥ 断熱製品取付率は、全国平均で窓数比59.1(55.1)となっている。断熱1地域100.0(99.7)、2地域100.0(100.0)、3地域84.9(99.0)、4地域は78.6(75.8)となっている。「戸建」に比べ、5~7地域の断熱化は依然として遅れている。
- ⑦ 複層ガラスの取付率は、全国平均で「棟数比」99.3(99.0)で「窓数比」98.1(97.7)。「棟数比」において、1~5地域とも100.0と、共に標準装備となっている。また、Low-E複層ガラスの取付率は全国平均で「棟数比」89.0(60.7)、「窓数比」87.1(61.5)となっている。
- ⑧ 窓シャッター・雨戸の取付率は、「棟数比」では64.0(59.4)と、「戸建」61.5(59.3)を上回っている。一方窓シャッター・雨戸に占める窓シャッター比率も99.6(99.3)となっており、「戸建」96.8(96.7)を上回っている。

以上

(一社)日本サッシ協会 (一社)建築開口部協会 調査部会

※集計表を併せ収録した「住宅用建材使用状況調査」を購入ご希望の方は(一社)日本サッシ協会へ直接申込み下さい。

頒布価格(税込) 5,500円/部(送料別途) Fax03-6721-5933